

平成 22 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社ハーバー研究所
 代表者名 代表取締役社長 小柳 昌之
 (J A S D A Q ・ コード番号 4925)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役人事・経理部担当ディレクター
 古俣 徳康
 電 話 (0 3) 5 2 1 9 - 5 6 6 0

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 22 年 3 月期 決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 12 日に発表しました「平成 22 年 3 月期 決算短信」について一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通り訂正いたします。

記

1. 訂正箇所

- ① 1. 22 年 3 月期の連結業績 (3) 連結キャッシュ・フローの状況 1 頁
- ② 1. 経営成績 (2) 財政状態に関する分析②キャッシュ・フローの状況 4・5 頁
- ③ 4. 連結財務諸表 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 17 頁

(訂正箇所)

- ① 1. 22 年 3 月期の連結業績

【訂正前】

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22 年 3 月期	650	△1,640	1,039	3,439
21 年 3 月期	975	△351	344	3,389

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22 年 3 月期	362	△1,353	1,039	3,439
21 年 3 月期	975	△351	344	3,389

- ② 1. 経営成績
(2) 財政状態に関する分析

【訂正前】

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、650,113 千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益 642,897 千円、減価償却費 449,342 千円等による増加とたな卸資産の増加 155,826 千円、法人税等の支払額 535,055 千円等の支出によるものです。前連結会計年度に比べ 325,450 千円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,640,870 千円となりました。これは主に、研究開発用地の購入等による有形固定資産の取得 1,162,702 千円、子会社株式の取得による支出 357,009 千円等によるものです。前連結会計年度に比べ 1,289,146 千円の支出増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1,039,329千円となりました。これは主に、有形固定資産の購入と子会社株式の取得のための短期借入金の純増加額 370,000千円と長期借入金の純増加額 750,426千円等によるものです。前年同期に比べ 694,634千円の増加となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
自己資本比率 (%)	41.2	40.6	46.0	45.0	43.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	95.6	81.4	78.6	79.2	76.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	465.2	319.7	1,448.7	446.5	<u>842.0</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	15.2	24.6	3.6	14.3	<u>7.8</u>

【訂正後】

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、362,591千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益 642,897千円、減価償却費 449,342千円等による増加とたな卸資産の増加 155,826千円、法人税等の支払額 535,055千円等の支出によるものです。前連結会計年度に比べ 612,972千円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,353,348千円となりました。これは主に、研究開発用地の購入等による有形固定資産の取得 875,180千円、子会社株式の取得による支出 357,009千円等によるものです。前連結会計年度に比べ 1,001,624千円の支出増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1,039,329千円となりました。これは主に、有形固定資産の購入と子会社株式の取得のための短期借入金の純増加額 370,000千円と長期借入金の純増加額 750,426千円等によるものです。前年同期に比べ 694,634千円の増加となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期
自己資本比率 (%)	41.2	40.6	46.0	45.0	43.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	95.6	81.4	78.6	79.2	76.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	465.2	319.7	1,448.7	446.5	<u>1,509.7</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	15.2	24.6	3.6	14.3	<u>4.3</u>

③ 4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
.....(省略).....		
未払債務の増減額 (△は減少)	△38,598	<u>220,679</u>
.....(省略).....		
小計	1,228,067	<u>1,497,204</u>
.....(省略).....		
営業活動によるキャッシュ・フロー	975,563	<u>650,113</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
.....(省略).....		
有形固定資産の取得による支出	△286,867	<u>△1,162,702</u>
.....(省略).....		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△351,724	<u>△1,640,870</u>

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
.....(省略).....		
未払債務の増減額(△は減少)	△38,598	<u>△66,842</u>
.....(省略).....		
小計	<u>1,228,067</u>	<u>1,209,683</u>
.....(省略).....		
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>975,563</u>	<u>362,591</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
.....(省略).....		
有形固定資産の取得による支出	△286,867	<u>△875,180</u>
.....(省略).....		
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△351,724</u>	<u>△1,353,348</u>

以上